

生きいき



令和6年4月25日 第214号 発行：公益社団法人板橋区シルバー人材センター

板橋区板橋2-65-6 板橋区情報処理センター2F ☎03-3964-0871

公式HP▶



HP(ホームページ)が新しくなりました!

公益社団法人
板橋区シルバー人材センター



就業案内

入会のご案内
入会説明会・入会手続き
入会説明会WEBお申込み
よくあるご質問

会員になると

就業情報 3月5日付

ご希望の仕事がありましたら、直接事務局窓口にお越しになるか、またはお電話でお申し込みください。お申し込みの際は会員番号も伺いますので、あらかじめお調べください。今回の就業情報は、3月14日で募集を締め切ります。応募結果は、後日担当職員から3月22日までにお知らせします。次回の新しい情報は、3月15日からお伝えします。

男女共通 1. 屋外清掃

加賀一丁目 板橋給水所バス停 徒歩3分

- 就業場所
- 募集人員 男女不問 1名
- 配分金 月額単価：2,144円 月額：3万4千円位
- 配分金 交通費：なし
- 就業日・時間 偶数日 月15日位の交代就業
 - ①午前8時～9時
 - ②午後4時～5時 合計2時間
- 仕事の内容 ※シフト日は①②2つの時間帯の就業
- 就業のポイント 公園内の見回り、ゴミ拾い、門扉の開錠・施錠
庭の手入れなどの外作業が好きな方
ダブルワークを希望の方におすすめです

※HPトップページに関する詳細はP9にて掲載

令和6年度安全就業標語 決定!

安全管理委員会にて令和6年度安全就業標語の選考が行われました。総数41作品の中からテーマごとに3点を東京しごと財団へ推薦しました。

また、板橋区シルバー人材センターとしても会報誌「生きいき」やチラシ等に、掲載していきます。

テーマ1「自転車事故防止」

自転車も車 交通ルール 守ろうよ
一時停止 守る心が 身を護る
気をつけよう 慣れた道ほど 赤信号

(大堀辰久 会員)
(原幸一郎 会員)
(宇津木弘 会員)

テーマ2「食と健康」

健康は 三食 睡眠 運動し
健康は 三食バランス 運動も
栄養バランス 腹八分 適度な運動 フレイル予防

(佐藤三郎 会員)
(佐藤三郎 会員)
(石井繁雄 会員)



標語
決定

令和5年度傷害事故件数……令和6年1月～3月発生 8件(累計29件)
令和5年度賠償事故件数……令和6年1月～3月発生 2件(累計9件)

公益社団法人 板橋区シルバー人材センター 令和6年度 事業計画の概要をお知らせします

— はじめに —

我が国の経済はコロナ禍の3年間を乗り越え、緩やかながらも回復しつつあります。一方、少子高齢化の進行により、高齢者のより一層の活躍が期待される中で、センターは、地域の高齢者が就業を通じて地域社会に貢献し、高齢者の生きがいや居場所づくりを担う重要な役割を果たすことがこれまで以上に期待されています。

この状況を踏まえ、今年度は、会員数増強とその受け皿となる就業先の開拓促進を図り、受注件数の増加及び就業率向上を目指した事業運営を推進していきます。そのための具体的な方策として、

- ①センターの広報活動
- ②新規会員入会説明会
- ③労働者派遣事業の拡大
- ④会員の就業確保策
- ⑤安全就業

以上五点を掲げます。

第一に広報活動については、センター事業の普及啓発や入会促進等PR活動を一層強化すべく、新聞折込広告、区内を走るバスのラッピング広告等を活用し、区民や区内事業者をはじめとする関係者にセンター事業を認知していただくとともに、広報いたばし、町会・自治会の掲示板及び関係団体が発行する刊行物等への掲載など多面的・多角的に取り組んでいきます。また、昨年度実施したシンポジウムに引き続き、今年度も区民福祉の向上に資する内容且つシルバー人材センターの社会的価値を更に高められるようなイベントを実施する予定です。

第二に入会説明会については、休日・夜間における説明会、会員層の薄い区界や区内人口密度が高い地域における出張入会説明会に加え、人手不足分野に特化した職種別入会説明会を開催するなど、入会機会のより一層の増加に取り組んでいきます。また、昨年度実施された東京しごと財団主催の「これからシルバー応援フェスタ」により、幅広い層の会員が入会したことを受け、今年度は板橋区版の同様のイベントを実施していく予定です。

第三に労働者派遣事業については、多様化する会員の就業ニーズに対応し、魅力ある仕事を確保するため、就業開拓のより一層の推進に取り組んでいきます。また、区役所の関係部署や産業振興公社、信用金庫などの区内産業団体等との連携の充実を図り、

受注増を図る他、会員のキャリアを生かした的確なマッチングの実現等、センターが区内企業並びに会員の抱える課題解決を担うプレイヤーとしての事業展開を図っていきます。

第四に会員への就業機会確保策については、上記の地域団体との連携強化に加え、昨年度実施したシンポジウムにより協力関係が構築された東京家政大学や東京都健康長寿医療センターとの連携を更に強化し、調査協力や連携から派生される様々な受注、両機関との協同による新たな事業展開を模索していく予定です。また、発注者にニーズの聴取・抽出を行い、未開拓職種の掘り起こしや、就業率の向上を図り、未就業者や新規入会者に対して幅広い職種で就業マッチングに繋がれるよう取り組んでいきます。

第五に安全就業については、センターにおいては安全就業が何よりも優先されるという考えの下、あらゆる事故を減少させられるよう、就業現場の安全点検、会員への安全就業意識の啓発など、より一層の安全対策に取り組んでいきます。

以上のことを骨子としつつ、今秋施行予定のフリーランス新法の動向を見据え、業務効率化、経営基盤強化を図るべくセンターのデジタル化の推進にも備え、時代の趨勢を鑑み高齢者の社会参加をより一層促進させることにより、活力ある地域社会への構築に対し積極的に貢献すべく、令和6年度事業計画を以下により策定しました。

— 主な実施計画の内容 —

Ⅰ 事業運営

基本方針1

公益社団法人板橋区シルバー人材センターへの理解・活用促進活動及び入会促進活動の推進

新聞折込及び公共交通機関における広告媒体を活用する他、区役所イベントスペースにてPR活動を行い、センターへの理解と活用促進を引き続き推進します。また、「入会希望者説明会」に関しては定期開催、出張開催、休日・夜間開催に加え、職種別に特化した説明会を実施します。さらに、Web上からの説明会予約を可能にし、営業時間外でも予約の機会を逃さず、会員の増強に努めます。

基本方針2

シルバー人材センター労働者派遣事業の推進

福祉・保育などの人手不足分野における高齢者活用のPRを積極的に行います。また、請負契約には馴染まないが会員からの希望が多い事務系等の職種について、派遣での契約締結を推進し、魅力ある職種の開拓に力を入れます。

基本方針3

就業場所の幅広い開拓及び拡大、未就業会員の状況改善

一般家庭、民間事業所、官公庁等に高齢者就業の理解を求め、積極的に就業機会の開拓および提供を行い、就業促進を図ります。ホームページによる就業情報などの提供や、就業者数の多い職種や労働者派遣事業について、就業希望者登録説明選考会を実施します。また、生活支援事業を拡充させるため産学連携を行い、新たな事業展開を模索します。

基本方針4

会員の安全就業対策

- 1 安全管理委員、安全支援員が就業場所を巡回し、安全就業について啓発・指導を徹底し、就業途上・就業中の事故防止に努めます。また事故現場を確認し原因を分析すると共に再発防止策を検討します。
- 2 万一の事故に対して適切な対応ができるよう、応急手当やAEDの使用法など、普通救命講習を実施します。
- 3 安全就業手帳の内容を充実させる他、会報誌「生きいき」に「安全通信」を毎号掲載し、安全就業・活動意識の向上を促します。
- 4 地域懇談会の機会を活用して、転倒予防講習会を実施し、転びにくい身体作りをサポートします。
- 5 自転車安全運転講習会を警察と協同開催します。
- 6 自転車損害賠償保険等への加入の義務化を受け、自転車保険への加入を奨励します。

基本方針5

公益法人としての社会貢献活動の充実

家庭のお手伝いをする「ライフサポート事業」で高齢者世帯の生活を支援します。また、サロン活動（仮称）を実施し、地域高齢者の居場所づくり、交流の場の創設、所属会員の特技などを活かした講座を実施し、地域活性化を図ります。

基本方針6

会員の帰属意識を高め、また、就業会員の仕事の質を高める研修・講習会

会員の知識・技術の向上を図るため下表の研修・講習会を実施します。

会員研修	会員の仕事の質向上を図る。 (800名対象)	延10回
派遣就業者向け研修	派遣就業者向けの研修	適宜

このほか、植木の技能研修や役員・地区リーダーを対象とした研修、仕事別グループ会議等を実施します。

基本方針7

高齢者の就業相談

就業に関する相談に事務局にて受付します。また、個別就業相談会を開催し、就業情報の周知を図り、就業率向上を目指します。

基本方針8

発注者現況調査の実施

既存の継続契約の発注者を対象にアンケート調査を実施して満足度及び就業ニーズを把握し、受注の拡大、発注者に満足して頂ける仕事の充実、就業のマッチングにつなげます。

II 公益社団法人としてふさわしい組織を作るために

基本方針1

会員主体の自主自立の組織作り

「理事会」の他、「安全管理委員会」「広報委員会」「衛生委員会」等、会員主体の組織活動を推進します。また、地域班活動においては、会員主体による懇談会を開催し、会員や地域の高齢者の情報交換や相互交流を図ります。

基本方針2

コンプライアンスを重視する組織作り

適正就業体制の確立については、請負契約の適正化、ワークシェアリングに努めます。

引き続き個人情報保護体制の徹底を図ります。

会計については、公益社団法人としてより適切な処理を行うために、外部監査員（公認会計士）による監査の他、毎月の指導を受けます。

令和6年度収支予算 令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

(単位：千円)

科 目	予算額	前年度	増 減	内 容
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
①受託事業収益	1,409,070	1,158,000	251,070	受託事業（配分金、事務費、材料費）
②独自事業収益	4,888	6,630	△ 1,742	ソーイング事業、エアロビクス、木工事業
③労働者派遣事業等 受託収益	10,800	6,000	4,800	派遣事業
④受取会費	6,602	6,602	0	会員年度会費 3,300 人、特別会員年度会費 1 人
⑤受取補助金等	78,810	79,210	△ 400	板橋区・東京都・国補助金
⑥受取寄附金	1	1	0	
⑦雑収益	2	2	0	受取利息他
経常収益計	1,510,173	1,256,445	253,728	
(2) 経常費用				
事業費				
①受託事業	1,252,178	1,043,610	208,568	受託・独自事業（配分金、材料費）
②労働者派遣事業 受託事業	2,344	1,409	935	研修費用、事業用消耗品、システム使用料他
③普及啓発事業	14,797	5,172	9,625	会報紙「生きいき」発刊、広告掲載料、イベント配布物他
④研修・講習事業	7,117	6,969	148	会員接遇研修講師代、技能職指導手当
⑤就業開拓提供事業	72,956	67,981	4,975	会員シルバー団体傷害・賠償保険料、契約用印紙代、一般業務職員・嘱託職員・臨時職員報酬、回覧チラシ・パンフレット印刷、車両リース(2台分)、事業用消耗品・消耗什器備品、ソーイングルーム等光熱水費、会場使用料他
⑥調査研究事業	3,382	3,041	341	地域班懇談会経費、広報誌配布、郵便・郵券代
⑦相談事業	30	30	0	会員就業相談経費
⑧安全就業推進事業	8,094	7,056	1,038	貸与被服・帽子、会員安全就業手帳配付、安全グッズ送料・郵券代他
⑨事業管理費	112,324	88,533	23,791	公益事業・管理費共通費用（事業OA機器リース・保守料、印刷機リース・保守料、郵便・郵券代、電話代、事業用消耗品、印刷費、配分金明細書プリントサービス代、職員人件費他）、消費税
事業費計	1,473,222	1,223,801	249,421	
管理費				
管理費計	41,951	37,644	4,307	職員人件費、定時総会経費、管理用OA機器リース・保守、印刷機リース・保守料、郵便・郵券代、電話代、消耗品、印刷費、盗難・個人情報取扱保険料、公認会計士監査経費、消費税他
経常費用計	1,515,173	1,261,445	253,728	
当期経常増減額	△ 5,000	△ 5,000	0	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益	0	0	0	
(2) 経常外費用	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	△ 5,000	△ 5,000	0	
一般正味財産期首残高	154,201	139,896	14,305	
一般正味財産期末残高	149,201	134,896	14,305	
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高	0	0	0	
指定正味財産期末残高	0	0	0	
III 正味財産期末残高	149,201	134,896	14,305	

(注) 受取配分金の増加に連動する費用（支払配分金・支払材料費等）に限り、予算額を超え執行することができる。

就業希望者登録説明 & 選考会

就業希望者登録名簿を作成するための『説明・選考会』を開催いたします。この名簿に登録されても、必ず就業できるとは限りませんが、新たな募集や欠員が出た場合には、地域性を考慮した上で優先的に連絡させていただきます。

会場

※会場は全て板橋区立グリーンホール(板橋区栄町36-1)
※所要時間はいずれも2時間程度となります。

内容

①仕事の概要説明 ②個別面談

申込

完全予約制 必ず事前に予約をしてください。(複数申込可)
シルバー人材センター事務局 ☎03-3964-0871



①有料自転車駐車場 5/17(金)午後2:00～ 5階504会議室 ※75歳まで【申込締切】5/15(水)午後4時

- 就業時間……週20時間未満の就業
- 配分金……1,120円～/1時間
- 就業日数……月に数日～10日程度
- 交通費……就業場所による

※上記条件は就業場所によって異なるため、お声掛けの際に詳細はお伝えします。

②児童館 5/21(火)午前10:00～ 5階504会議室 ※72歳まで※女性のみ【申込締切】5/17(金)午後4時

- 就業時間……午前8:45～午後5:30(実働8時間)
- 就業内容……①施設内外の清掃(トイレ含む)ゴミ出し、洗濯
- 就業日数……祝日除く月～金 月6～8日程度
- 配分金……9,120円/1日(8時間計算)
- 交通費……なし
- 就業内容……②来館者の受付、案内、遊具等の貸出・返却・整理

③学童擁護 5/22(水)午前10:00～ 5階504会議室 【申込締切】5/20(月)午後4時

- 就業時間……午前7:30～午前8:30
- 配分金……1,190円/1時間 交通費：なし
- 就業内容……登下校時の誘導と安全指導
- 就業日数……月～金の通学日 月10日程度
- 就業内容……(元気で子ども好きな方、雨天でも就業、夏・冬・春休み期間は就業なし)
- 就業時間……午後1:00～午後4:00
- 就業内容……又は午後2:00～午後5:00
- 就業内容……(※1日に2つの時間帯就業)

④事務派遣 5/24(金)午後2:00～ 6階601会議室 ※75歳まで 【申込締切】5/22(水)午後4時

- 就業時間……週20時間未満の就業
- 配分金……1,200円～/1時間
- 就業日数……月に数日～10日程度
- 交通費……就業場所による

※上記条件は就業場所によって異なるため、お声掛けの際に詳細はお伝えします。

個別就業相談会のお知らせ

入会をしたけれどまだ仕事をしていない方、仕事をしているけれど当初の条件と変わってきたので相談したい方などは、是非お越しください。情報提供を含め対応いたします。

- <日 時> 5月23日(木) 午前9時30分～午後2時まで
- <場 所> シルバー人材センター2階会議室
- <申 込> **完全予約制** シルバー事務局 TEL 03-3964-0871



安全通信

vol.66

～令和6年度 安全対策実施計画～

事項	項目	実施計画	計画内容
1 安全管理体制の充実	①安全管理委員会、安全支援員連絡会の開催	安全管理体制の整備、定着に向けて周知、指導を援助する	●安全管理委員会、安全支援員連絡会各3回の開催
	②財団及び他地区センターとの連携を図る	財団、他地区センター等との諸会議・講習に出席し、連携を図る	●財団講習・会議、第3ブロック講習・会議への参加
2 事故防止措置	①「安全就業基準」「作業別安全就業基準」遵守の徹底	会員の安全就業確保のため「安全就業基準」遵守の徹底を図る	●植木、塗装、ビル清掃、除草、自転車整理各職種のグループ会議で確認
	②安全保護具着用の徹底	安全保護具の着用を徹底する(啓発、指導等は巡回・パトロールによる)	●ヘルメット、保護ロープの貸与 ●学童擁護就業ベスト貸与 ●夏用・冬用兼用帽子の貸与
	③作業用機械器具の点検・整備	作業用機械器具の安全点検・整備を徹底する	●脚立、ロープ、ヘルメットの点検、整備
	④就業途上等における交通事故防止	自転車等の整備と交通ルールの厳守の徹底を図る	●パンフレットの配付 ●自転車保険加入の勧奨 ●自転車講習会の実施
	⑤事故の原因分析及び防止対策	類似事故の防止対策に役立てる為、事故原因を分析し報告する	●安全管理委員と安全就業推進委員による事故現場確認 ●安全管理委員会で分析 ●会報誌「生きいき」で報告 ●月別の傷害事故報告で注意喚起
3 会員の健康管理	①会員の健康意識の向上支援	情報提供や、講習会により、会員の健康意識の向上を支援する	●所内掲示版で情報提供 ●講習会(転倒予防・普通救命)の実施
	②定期的な健康診断等の受診勧奨	区で実施する各種健康診断への受診参加を奨励する	●会報誌「生きいき」安全通信で情報提供
4 安全意識の普及啓発	①安全意識の啓発	会報誌「生きいき」や会員手帳等により啓発し会員の安全意識向上を図る	●会報誌「生きいき」安全通信で掲載 ●安全のしおり(手帳)の配付 ●定時総会時に安全啓発チラシの配付
	②安全就業強化月間の設定	会員の安全意識向上のため、グッズを配付する	●(夏季)熱中症対策等のグッズを配付 ●(冬季)感染症対策等のグッズを配付
		植木・除草・公園管理の就業会員の応急措置に備えて、吸引器を配付する	●ポイズンリムーバーの配付
		会員の危険感受性及び集中力の向上を図る	●安全就業基準を配付し熟読させる(会報誌「生きいき」掲載) ●KYシートを配付し記入させる
	③安全就業巡回指導	安全管理委員会・安全支援員による就業現場巡回指導と結果を活用する	●安全管理委員・安全支援員による就業現場巡回指導
	④安全標語等の募集	安全標語等の募集を行い、結果を安全対策に活用する	●安全標語の募集及び結果の掲示
⑤その他警察協力事業等	警察と協力し詐欺防止等、生活の安全を図る	●警察から情報提供のあった内容を会報誌「生きいき」に掲載	

安全管理委員と安全就業推進員による

事故現場確認

令和5年度の傷害事故は29件、賠償事故は9件でした。

今年度も引き続き事故件数を減少させられるよう、安全就業の徹底をお願いします。

事例1

- 事故区分／賠償事故
- 性別／男性
- 事故当時年齢／74歳
- 就業名称／自転車マナープラカードの提示及びアーケード内での呼びかけ業務

商店街のアーケードでプラカードを掲げて自転車のマナー向上に務めている会員Aさんにお話を伺いました。

7月下旬、雨天の午後1時から4時間半の勤務を終えられプラカードを指定場所へ納め点検しようとドア枠の上で背伸びをしたところ、足元が滑り後ろ向きに転倒してしまいました。

1.5メートルほどの狭い通路を挟んで反対側には自動ドアがあり後頭部をぶつけてドアのガラスを破損してしまい、ドアは交換することになってしまいました。

あわや大事故になるような状況でしたが、ガラスがアミ入りで飛散しなかったため、幸いにもご本人に怪我はありませんでした。

このような事故の場合、以下の複合的な原因で起きたと思われます。

- Aさんは、重くて不安定なプラカードを掲げてアーケードを約8km歩き、事故が起きた時は、業務終了直後でかなり疲労されていたそうです。緊張の緩む仕事終わりには今一度、注意喚起をしなければなりません。
- Aさんは、業務のために運動靴を使用していました。当日は雨模様で足元はとも滑りやすい状態だったそうです。履きやすい靴の使用はもちろんですが、靴底がすべりにくいデザインの靴や水分をかかえ込まない形状の靴底選びが必要です。
- Aさんは、この業務についてまだ2年目でしたが、長年にわたり警備の仕事をしていたので体力や危険回避に対する自信があったそうです。しかし、湿度の高い中、普段はしない不安定なドア枠の上で背伸びをして転倒してしまったことを反省していました。慣れた作業のなかに落とし穴があるようです。作業前には過信せずもう一度安全確認をしましょう。

事故後、Aさんは事故処理に協力してくださった方々に謝意を伝え、シルバー人材センター事務局への報告も速やかにおこなったとのことでした。私たちが事故防止のために「安全就業手帳」を携帯し「安全心得10カ条」を守って業務にあたります。

取材：安全管理委員 T.K



事例2

- 事故区分／傷害事故
- 性別／女性
- 事故当時年齢／80歳
- 傷害内容／熱中症
- 就業名称／学童擁護業務

小学校の学童擁護業務に就労している会員Bさんから発症当時の状況についてお話を伺いました。

7月初旬の夏日での高温・多湿の環境下での就業中に傷害事故が起きました。

発症当時、五差路の交差点での横断歩道を横断した下校の女子学童1名の擁護を終え、歩道端の所定の立哨位置に向かって戻ろうとした際、突然意識を失い縁石の手前でうつ伏せに倒れ込んでしまいました。幸いにも女子児童が転倒に気付き、学校に戻って通報し、駆けつけた教職員さんにより体の冷却等の応急措置を取っていただきました。その後、救急車で病院へ搬送、点滴等の処置を受け帰宅。原因は、熱中症による一過性の低血圧症とのことでした。

今回の事故は、女子児童の早期通報、教職員さんの応急措置、病院搬送と、初期対応が早く大事には至りませんでした。

当人からは、熱中症予防策として、「水分補給を含め適宜休息を取ること」「直射日光を避ける方法として、日傘の利用、ツバの広い顎紐付きの帽子使用、わずかでも電柱の影などを活用すること」を心掛けていくという言葉がありました。

熱中症予防策といっても個人差があり、体調、業務内容、作業環境、天候等、種々の要因が絡み合いふとしたことから、突如として発症する場合があります。夏には強いほうだから、今までに熱中症にはかかったことはないからの自信過剰は禁物です。酷暑時期に向け、熱中症予防策に自らが常日頃から取り組んでいくこと、体調の異変に気付いたら、早めに予防措置を講じる行動をとることの重要性を改めて感じさせられました。

取材：安全管理委員 K.K



シルバーからのお知らせ

令和6年度における配分金支払い口座への振込手数料について

“令和6年度においても、令和5年度と同様、ゆうちょ銀行への振込手数料を引き続きシルバー人材センターで負担することとなりました。”

	ゆうちょ銀行	東京信用金庫	他の金融機関
令和6年4月1日～	66円(センター負担)	無 料	110円(会員負担)

東京信用金庫口座は振込手数料が無料!!

東京信用金庫の支店がある地域にお住いの方につきましては、引き続きご協力をお願いします。
口座開設可能な地域・住所の詳細については右のQRコードから、もしくはシルバー人材センター事務局までお問い合わせください。



▶ シルバー人材センター事務局 TEL 03-3964-0871

シルバー保険について

毎年年度初めにお支払いいただいている年度会費は、シルバー人材センター団体総合保険の保険料の一部に充てられています。

1：団体傷害保険 ※急激かつ偶然な外来の事故

- (1) センターからの仕事をしているときに起きた事故（自宅での作業中を除く）
- (2) 仕事につくために、きめられた場所と自宅との往復途上での事故
- (3) センターが主催する講習会や総会の参加中及びその会場と自宅との往復途上での事故

2：賠償責任保険

- (1) 会員が各種の請負工事を行っているとき生じた偶然の事故によるもの
 - (2) 会員が作ったものに欠陥があったため、作業終了後生じた偶然の事故によるもの
 - (3) 火災・盗難・取扱いの不注意などにより、会員が管理している他人の財物の滅失・き損・汚損したことによるもの
 - (4) シルバー人材センターの業務遂行に関する事故等により、他人の身体を害したり、財物を滅失・き損・汚損したことによるもの
- (1)～(4)により、シルバー人材センター（または会員）が法律上の賠償責任を負担することによって被る損害を補償するもの。ただし、保険の対象とならない場合もある。

上記の対応は、事故発生日を含めて30日以内の報告が原則となります。それ以降に報告があっても適応外となる可能性がありますので、速やかにシルバー人材センター事務局までご報告ください。

会費は5月末までに

令和6年度の会費2,000円は、**5月31日(金)まで**にセンター事務局へご持参ください。また、受付の際に会員番号、氏名を確認させていただきますので、**会員証**もご持参ください。

※振込での納入をご希望の方は、センター事務局までご連絡ください。

振込用紙を郵送いたします。尚、振込手数料はご負担いただきますので、ご了承ください。

事務局連絡先

TEL 03-3964-0871

HP (ホームページ) がリニューアルしました

令和6年3月より板橋区シルバー人材センターのHPが新しくなりました。それに伴い旧HPサイトは廃止されており閲覧できなくなっております。これまでに

- HP/就業情報のブックマークやお気に入り登録をしていた
 - 入会説明会で頂いていたHP/就業情報のQRコードを読み取っていた
- などの方は旧HPサイトへのアクセスとなってしまっていますので、下記URL・QRコードをご使用するようお願い申し上げます。



【新HP】

<https://webc.sjc.ne.jp/itabashi/>

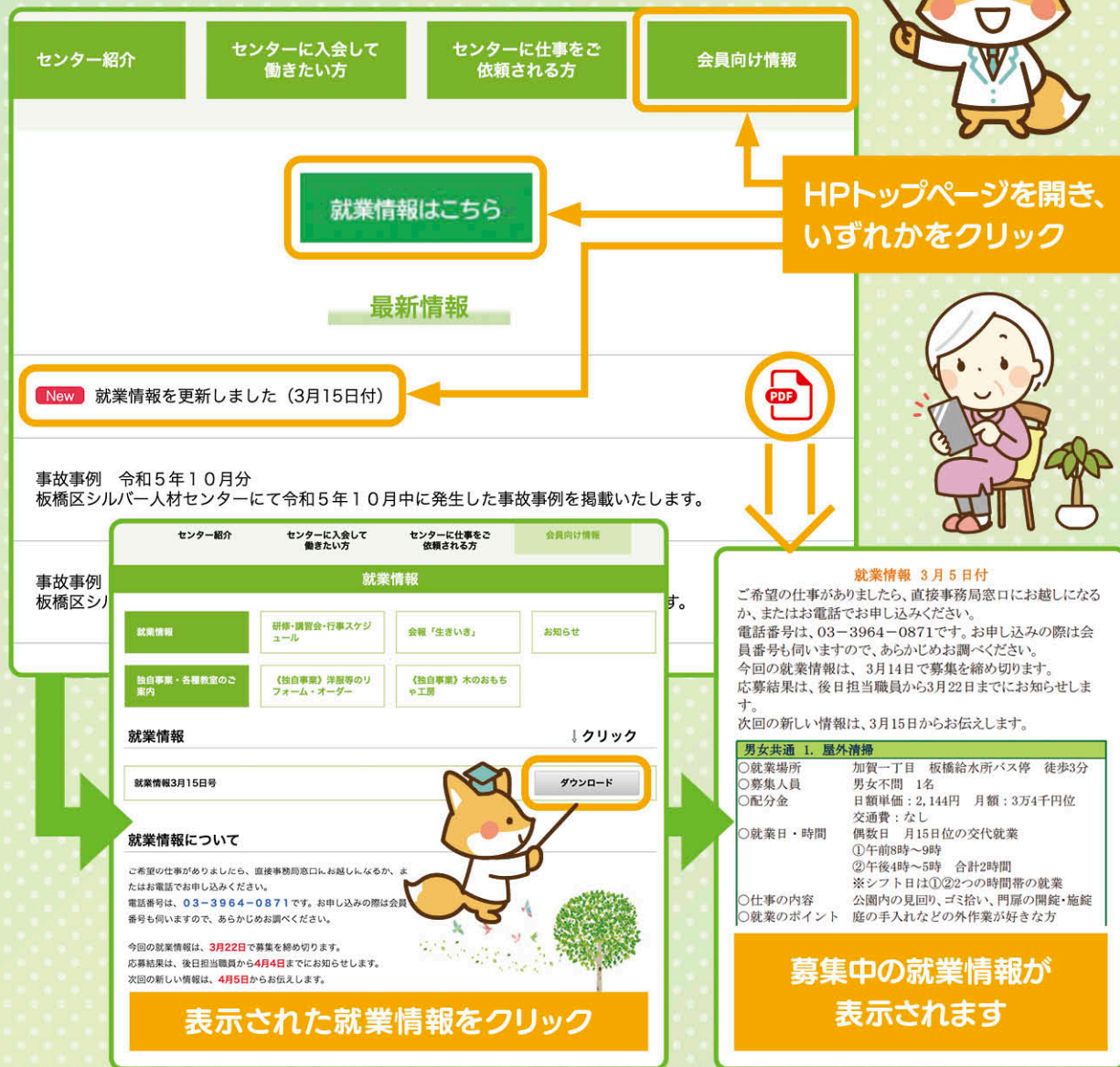


【新HP内就業情報】

https://webc.sjc.ne.jp/itabashi/activity_1



就業情報の閲覧方法



就業情報 3月5日付

ご希望の仕事がありましたら、直接事務局窓口にお越しになるか、またはお電話でお申し込みください。
電話番号は、03-3964-0871です。お申し込みの際は会員番号も伺いますので、あらかじめお調べください。
今回の就業情報は、3月14日で募集を締め切ります。
応募結果は、後日担当職員から3月22日までにお知らせします。
次回の新しい情報は、3月15日からお伝えします。

男女共通 1. 屋外清掃

- 就業場所 加賀一丁目 板橋給水所バス停 徒歩3分
- 募集人員 男女不問 1名
- 配分金 日額単価：2,144円 月額：3万4千円位
交通費：なし
- 就業日・時間 偶数日 月15日位の交代就業
①午前8時～9時 合計2時間
②午後4時～5時
※シフト日は①②2つの時間帯の就業
- 仕事の内容 公園内の見回り、ゴミ拾い、門扉の開錠・施錠
- 就業のポイント 庭の手入れなどの外作業が好きな方

第14回定時総会における『会員表彰』について

永年就業会員の方の表彰を行います。
対象となるのは次の方です。

- ・通算で10年間継続して就業している方
(期間が空いていても通算10年の方は対象)
- ・令和6年3月31日現在で80歳以上、かつ通算で5年以上就業している方

自己申告制となっておりますので、
該当と思われる方は5月20日(月)までに事務局へ
ご連絡ください。

第14回定時総会のお知らせ

令和6年6月19日(水)

午後2時より(1時開場)
区立文化会館大ホール



令和6年度 シルバー人材センター就業支援講習等のお知らせ

シルバー人材センターの上部団体である、東京しごと財団が主催する講習会のお知らせです。
会員の方は、材料費・テキスト代を除き、原則無料で受講できます。
ご興味のある方は、シルバー人材センター事務局までご連絡ください。
講習スケジュールや流れは、<https://www.tokyosilver.jp/course/koushu/> から
ご確認ください。右記QRコードからもご参照いただけます。
※応募者多数の際は、ご希望に沿えないこともございます。ご了承ください。

<申込> シルバー人材センター事務局 TEL 03-3964-0871



会員数

総数

(令和6年3月1日現在)

男性 1,901人

女性 1,217人

合計 3,118人

入退会者数

(令和6年 1、2月分)

☆入会者数 43人

★退会者数 28人

就業報告書提出日と配分金支払日

	就業報告書提出締切日	配分金支払日
4月就業分	5月7日(火)	5月20日(月)
5月就業分	6月4日(火)	6月17日(月)

就業情報サービス

(1) 電話による就業情報サービス

毎日24時間、テープによる就業情報を案内しております。

<男性用>の情報案内 03-3964-7311 **<女性用>の情報案内 03-3964-7312**

(2) ホームページによる就業情報サービス

検索サイトで「板橋区シルバー人材センター」で検索後、ホームページを開き、「就業情報」をクリックして確認してください。

※右のQRコードを読み取り頂いても閲覧できます。



就業情報

(3) 就業情報の掲示

シルバー事務局内の掲示板に掲示しております。※(1)~(3)は全て同じ情報です。

内容は毎月 5日、15日、25日 に更新しております。

過去の会報誌「生きいき」をご覧ください。▶



会報閲覧

5月5日付の就業情報は大型連休のため、お休みさせていただきます。ご了承ください。

次回「生きいき」215号は、7月に発行予定です。